



株式会社 赤川組 SDGs 宣言

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

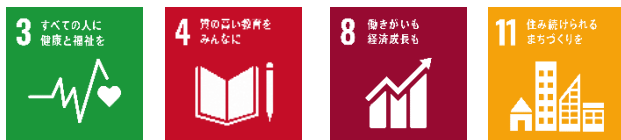
2025年 4月 1日
株式会社 赤川組 代表取締役 赤川 修

人権・労働

<具体的な取組内容>

- 経営理念『人が調和し、幸せに暮らせる社会をつくる』を社員一同共有し、創意工夫と事故撲滅を不断とする企業文化を醸成しワークエンゲージメント向上を目指す
- 技術習得支援や資格取得補助によって仕事の効率化を図り、「価値ある人財造りと余暇の充実」に努め、社員のワークライフバランス向上とウェルビーイングに寄与する

<関連のあるゴール>



内部管理体制・製品サービス

<具体的な取組内容>

- 建設業界に対する環境は目覚ましく変化・進歩している中で、法令遵守、情報管理、危機管理を徹底し、様々なチャレンジとノウハウの蓄積を行い、創業半世紀の今、百年企業を目指し次の半世紀を築いていく
- 人々の暮らしに必要な社会インフラ工事（道路、下水、河川、輸送関連施等）を官公庁や他事業者と連携して行き、「安全・安心」をモットーに、社会の循環を止めないように努める

<関連のあるゴール>



環境

<具体的な取組内容>

- 景観や自然環境に配慮することのみならず、近年大規模化する自然災害への備えと様々な環境課題に対する研鑽を日々重ね、自ら率先して脱炭素、リサイクル材の活用、省エネ等の提案や情報を発信していく
- 当社が行う工事対象は、「まち」「環境」の重要なピースであり、人々の平和な暮らしにとって欠かせない基盤であることを社員一同肝に銘じて工事を進めていく

<関連のあるゴール>



社会貢献・地域貢献

<具体的な取組内容>

- 除雪協力事業者としてインフラ整備に貢献することのみならず、高齢化社会が進む中で、自治会や民間の除雪依頼にも協力することによって社会課題解決に寄与する
- 事故・災害時における社内備品の提供や、消防団協力事業所としての活動、小学校への教育活動支援、子ども食堂への援助など、地域社会への支援活動を通じて、より良いまちづくりに貢献していく

<関連のあるゴール>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。